

これからの私

草野 春香



本日、こうして二十歳という人生の大きな節目を迎えることができました。

これまでお世話になった先生方、共に数々の思い出を共有してきた友人、そしてこの日を誰よりも楽しみにし、沢山の愛情を持って育ててくれた両親や家族には感謝の気持ちでいっぱいです。

「子どもの記憶に残るような素敵なお先生になりたい」そんな夢を叶えるため、現在、私は保育士と幼稚園教諭の資格取得に向けて大学での勉学に励んでいます。幼少期の思い出というのは20年近く経った今でも鮮明に覚えているものです。できた嬉しさを自分のことのように喜んでくれた幼稚園の先生や家族、常に私を気にかけて、あたたかい言葉をかけてくれた地域の方々、気づけば幼いころから私の周りは沢山の愛と優しさで溢れていました。こうした恵まれた環境で育ったことに感謝しつつ、今度は私がこれまでに受けてきた愛情や優しさを子どもたちに伝えていく番です。子どもに関わる仕事というのは、とても繊細なもので、決して簡単なものではないことを

大学での実習を通して私は一番に感じてきました。子どもにかける言葉や関わり、そのひとつひとつが信頼関係を築く基盤になっていきます。笑顔で大きな愛を持って一人ひとりに向き合い、その子が大きくなったときに良き思い出として記憶に残るような存在になることが私の願いです。

長かった学生生活もそろそろ終わりを迎え、4月からは社会人の仲間入りとなります。これまで以上に自分の行動に責任を持ち、謙虚な心を忘れることなく社会人としての第一歩を踏み出していきたいです。そして、身近な人にこそ「ありがとう」と言葉で伝えられる大人になっていきたいと思います。

最後に、私には心にとどめている言葉があります。「置かれた場所で咲きなさい」という言葉です。私なりの解釈ではありますが、どんな場所であれ人は大きく輝けるという意味だと思っています。これから先、自分の選択が間違っていなかったのか悩む時がきっと沢山あるはずですが、でも、どんな選択をしても常に前だけを見て、自分にできることを精一杯やっていきたいと思っています。

素敵なお花を自分の手で咲かせられる、そんな人生にしていきたいです。